

Software Innovation Symposium 2023

—人とAIの共存によるDependableな社会の実現—

トレンド情報の積極的な発信、実践的な開発事例の共有、技術者の情報共有と交流の場として、「ソフトウェアイノベーションシンポジウム2023 ～人とAIの共存によるDependableな社会の実現～」をオンラインセミナーとして開催します。ぜひ奮ってご参加ください。

**開催
日時**

令和5年 **12月15日** **金**

時間 13:00～18:00

**開催
方法**

WEB開催
(ZOOM)

参加費

JISA会員・学生：無料
一般：7,000円

主催

一般社団法人情報サービス産業協会 技術委員会
委員長：尾本昇(伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)
副委員長：富安寛(株式会社NTTデータグループ)

詳細・お申込URL <https://www.jisa.or.jp/sis/>



イベントプログラム(予定) ※プログラム内容、詳細は現在調整中です

オープニング	開会挨拶	尾本 昇 氏 JISA副会長・技術委員会委員長 伊藤忠テクノソリューション株式会社 理事	13:00 13:05
--------	------	---	---------------------

基調講演	マイクロソフトがAIで描く未来	伊藤 信博 氏 日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 パートナー事業本部 パートナー技術統括本部 統括本部長	13:05 13:45 質疑含む
------	-----------------	--	-----------------------------

基調講演	AIをめぐる倫理的問題とその先にあるもの	鈴木 貴之 氏 東京大学大学院 総合文化研究科 教授	13:50 14:30 質疑含む
------	----------------------	--------------------------------------	-----------------------------

休憩・移動時間 14:30-14:40

招待講演	PM Award2023 優秀賞 / JISA DX賞 受賞 ITモダナイゼーションプログラム 児玉 英一郎 氏 オリックス生命保険株式会社	ワークショップ	生成AIによるDigital Transformationのための要求獲得実践ガイド(要求工学知識体系REBOK(DX編))の実践ワークショップ	14:40 15:20 質疑含む
------	---	---------	---	-----------------------------

経験報告	経験報告の講演動画を予定しています。 1件あたり20分程度となります。 ※当日10時より公開予定	JISA技術委員会エンジニアリング部会(前要求工学グループ)は、2023年3月に、要求工学知識体系(REBOK)の第4弾として、「 Digital Transformation(DX)のための要求獲得実践ガイド 」を出版しました。本書は、社会にインパクトを与える問題発見のための要求獲得技術と価値創出のためのモデリング技術について、DXに取り組む技術者、開発者、経営者等へ向けた手引書です。 生成AIが登場したことで、プログラムの自動生成だけでなく、要求獲得においても人間をサポートし、業務効率を向上させることが期待されています。生成AIを利用する際には、対話で使用する用語や質問の内容、質問の順序等、プロンプトの合理的な設計が特に重要です。合理的なプロンプト設計には、対象のドメインやタスク、成果物の種類に応じたきめ細かなノウハウが不可欠であると考えられます。 本ワークショップでは、Digital Transformationのための要求獲得実践ガイドに基づき、生成AIを用いて効果的に問題発見や価値創出等の要求獲得タスクを実行する方法を、グループワークを通して体験します。	15:20 17:15
------	--	---	---------------------

クロージング	経験報告表彰・閉会挨拶	尾本 昇 氏 JISA副会長・技術委員会委員長 伊藤忠テクノソリューション株式会社 理事	17:15 17:30
--------	-------------	---	---------------------

交流	経験報告発表者・参加者交流セッション		17:40 18:00
----	--------------------	--	---------------------